



市教委だより



ロシア歌舞団コンサート～観て、聴いて、感じた国際交流～

10月1日(水)(財)民主音楽協会の学校コンサート事業により、ロシア民族歌舞団のコンサートがありました。

総勢23人のロシア民族歌舞団の皆さんは、色鮮やかな民族衣装を身にまとい、珍しい民族楽器を奏で、独唱、合唱、演奏、ダンスと、次々と披露してくれました。



その歌声やハーモニーのすばらしさ、ダイナミックでリズムカルなダンスに驚きの連続で、あっという間の1時間でした。

ロシアは隣の国ですが、こんなに身近に感じたのは子どもたちも初めてではないかと思えます。

音楽やダンスを通して心の交流を…国際理解の一端を垣間見るひとときでした。また、音楽は世界の共通語といわれますが、言葉の意味は分からなくても、子どもたちが手拍子したり、歌にのっとりする姿を見てあらためて実感しました。子どもたちもロシア民謡「1週間」を元気よく歌いました。



中村小

— 学校レポート —
芸術の秋
本物の感動が学校に

○月○日(晴れ)

東山小

クラシック・バレエ公演～くるみ割り人形に魅せられて～

10月6日(月)文化庁の「本物の舞台芸術体験事業」による、クラシック・バレエ公演が開催されました。

当日は、50年の歴史を持つ日本バレエ協会の出演者・スタッフ合わせて73人の皆さんが東京から来校されました。

朝早くから大勢のスタッフにより体育館は大劇場に変身し、東山小学校と田野川小学校児童・教職員、地域や保護者の皆さん約400人がバレエ公演を堪能しました。

第1部ではクラシック・バレエの基本的な動きや昔からの衣装の移



り変わりを実演しながら見せてもらい、児童・教職員の代表がステージに出てパントマイムも教えてもらいました。

そして第2部、有名なチャイコフスキーの音楽にのせて、「くるみ割り人形」第2幕を50分間たっぷり鑑賞しました。

2時間を超える長い公演でしたが、1年生も最前列で本当に集中して見入っていた姿が印象的でした。田野川小学校のお友達や地域、保護者の皆さんとたっぷり芸術の秋を肌で感じる事ができた1日となりました。

人形浄瑠璃講演～伝統文化の重みと興奮～



10月7日(火)人形浄瑠璃(文化庁:本物の舞台芸術体験事業)の公演がありました。

人形浄瑠璃は、その語りの特殊性からか、生徒たちには受け入れにくいのではないかと心配もしましたが、専門家による舞台を目の当たりにすると、そのすばらしさにどんどんと引き込まれているよう

で、あらためて「本物」のもつ力を感じました。映像や話では味わうことのできない緊張と興奮を覚え、伝統文化の重みを感じてくれたように思います。

また、生徒たちには、実際の演目の中に参加して人形を扱ったり、語りを演じたりする機会も設けていただき、楽しい時間を過ごしました。

当日は保護者や地域の皆さんも多数来場してくださり、多くの人と「伝統文化のすばらしさ」を共感できたことをうれしく思います。



京都フィルハーモニー室内合奏団 ～夢いっぱいコンサート～

10月7日(火)京都フィルハーモニー室内合奏団による「夢いっぱいコンサート」が開かれました。(文化庁:本物の舞台芸術体験事業)

当日は蕨岡小・中学校のほか、大川筋中学校、大用中学校も参加し、多数の保護者・地域の皆さんも来場しての開催となりました。

本格的なクラシックに聴き浸ったり、各校の校歌の演奏とそれに合わせた生徒の合唱。楽器紹介あり、演奏体験、質問コーナーありの楽しさと感動にあふれた90分間でした。

その中でも、オーケストラをバックに歌うというまたとない経験を蕨岡中学校の生徒たちが体験しました。この日のために、1学期末に京フィルのソプラノ歌手・島崎さんと



ピアニストが来校して、ワークショップを行い練習を重ねてきたのですが、「心の中にきらめいて」と「ハレルヤ」の2曲を頑張って歌うことができました。

本物に出会うことで得た感動は、これからも大事にしたいことだと思いました。



「税に関する作品展」のお知らせ



「税を考える週間」の一環として、小中学校の児童生徒による作品展を開催します。たくさんの力作が展示されますのでご案内します。

期間
11月11日(火)～17日(月)
会場
中村地域
ヨンデンプラザ中村1階ギャラリー
(中村大橋通6丁目)
西土佐地域
西土佐ふれあいホール(西土佐用井)



西ヶ方小学校は、明治23年に西ヶ方簡易小学校として創立されました。その後回かの改築を経て、現在の校舎はJR四国予土線の西ヶ方駅の近くに位置しています。

教育目標を「確かな『学力』を身につけ、広い『心』と丈夫な『体』をもった児童の育成」と定め、豊かな自然に囲まれ、全校児童18人（1年生4人、2年生3人、3年生2人、4年生5人、5年生2人、6年生2人）と、教職員10人は楽しく学校生活を送っています。

特に本年度は研究主題を「お互いを大切に、共に高め合って自立していく子どもを育てる」とし、研究授業や体験活動により、国語科を中心教科にすえ、基礎学力の定着を目指しています。

家庭・地域との連携によ

学校紹介コーナー ○月○日（晴れ）

西ヶ方小学校
西土佐西ヶ方544番地1
全校児童18人

気持ちをどう伝えるか話し合い、「メッセージカード」のプレゼントと、元気が出る歌と和太鼓の演奏を披露することにしました。

当日は、少々緊張していましたが、十分にお祝いの気持ちを歌と和太鼓演奏で伝えることができたと思います。また、和太鼓指導は地域の篠田義男様にお世話になりました。

この一連の授業を通し、子どもたちは「人を思いやる優しい心の大切さ」や「敬老の心」を深めることができました。

9月13日（土）には、全校児童全員が地域の敬老会に参加しました。事前学習では、自分たちにできるお祝いの



図書館だより

一般書

死ぬまでに見たい世界の名建築1001
19歳の君へ
折れない心の作り方
カトリーナが洗い流せなかった貧困のアメリカ
空を飛ぶサル？ヒョケザル
はりまや橋をわたって
犯意
美女という災難

マーク・アーヴィング編
日野原 重明編著
齋藤 孝
マイケル・エリック・ダイソン
片山 竜峯
日向 あき
乃南 アサ
文藝春秋

児童書/えほん

おかあさんのおっぱい
死体ばんざい
チョコときんいろのつばさ
茶色の服の男
バンパイア ガールズ 第1巻
ぶたのぶたじろうさん 第6巻
ぼくたちともだち
ぼくとルークの一週間と一日

ユン ミスク
星 新一
レオ・レオーニ
アガサ・クリスティー
シーナ・マーサー
内田 麟太郎
中川 ひろたか
ダイアナ・ウィン・ジョーンズ

11月の新着図書

図書館カレンダー
開館時間 9:00～18:00

平成20年
11
November

日	月	火	水	木	金	土
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3 休館	4	5	6	7	8
9	10 休館	11	12	13	14	15
16	17 休館	18	19	20	21	22
23 休館	24 休館	25	26	27	28 休館	29
30						

毎年約4000冊の図書を購入しています

秋もますます深まり、落ち着いて読書に取り組むには最適の時期になりました。

市では、月に300冊以上の新刊を購入します。積極的にご利用ください。

庁舎建設工事で利用の条件が悪くなっていますが、蔵書の充実に一層努めます。みなさんの、ご利用をお待ちしています。

(問) 市立図書館 ☎ (35) 2923

市教委だより

(市)教育委員会 ☎(34)5445 FAX(34)4271 E-mail: school@city.shimanto.lg.jp
西土佐事務所 ☎(52)1110 FAX(52)1446 E-mail: n-school@city.shimanto.lg.jp

ご質問・ご意見をお寄せください